

「変更後の借用金額」の考え方
(貸与中)

ログアウト

前回ログイン日時：2023年02月24日 00時00分00秒

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要 **詳細情報** 各種手続 奨学金継続願提出 在籍報告 個人情報

本画面に表示されている情報は、2023年04月12日現在のものです。

奨学生番号ごとの詳細情報

奨学生番号ボタンを押すと、各番号ごとの詳細情報を表示します。

5**0*****	奨学金情報	
6**0*****	奨学生番号	8**0*****
8**0*****	状態	貸与
	学校名	〇〇大学
	貸与期間	2020年04月～2024年03月
	貸与月額	120,000円
	貸与済額(入学時特別増額貸与奨学金)	500,000円
	貸与済額(第二種奨学金)	3,580,000円
	貸与総額(予定)	① 4,900,000円 + ② 1,440,000円
	利率算定方式	利率固定方式

変更後の借用金額

① + ② = 6,340,000円

貸与明細

それぞれの期間中の月額や状態(休止または停止)を、奨学金の貸与が終わるまでの予定を含めて表示します。

A: いつから	B: いつまで	期間中(AからB)の貸与月額または状態	貸与月数
2020年04月	①合計	500,000円	✕ 1か月
2020年04月	2020年12月	120,000円	✕ 9か月
2021年01月	2022年10月	60,000円	✕ 22か月
2022年11月	2022年12月	100,000円	✕ 2か月
2023年01月	2024年03月	120,000円 (現在の貸与月額)	✕ 15か月

※予定も含めて表示しておりますので、状況に応じて内容は変化します。

②転学部(科)で延びる卒業予定期までの期間の額

2024年04月～2025年03月

120,000円 × 12か月 = 1,440,000円
(現在の貸与月額)

(※) 貸与奨学金月額変更願を同時に提出する場合の考え方

最後の行を変更始期の前後に分割して考えます。

(例) 2023年04月の転学部(科)と同時に10万円への減額を申請する場合

2023年01月	2023年03月	120,000円	3か月
2023年04月	2024年03月	100,000円 (現在の貸与月額)	12か月

①貸与総額(予定)を「4,660,000円」として考えます。

卒業予定期が延びる場合の「変更後の借用金額」の考え方

①現在の「貸与総額(予定)」を確認する。(※)

②転学部(科)で卒業延期する期間の借用金額を計算する。

③①と②の合計金額を「変更後の借用金額」欄に記入する。

転学・転学部（科）後の奨学金の継続可能期間

■給付奨学金・・・転学・転学部（科）後に在籍する課程の卒業予定期まで

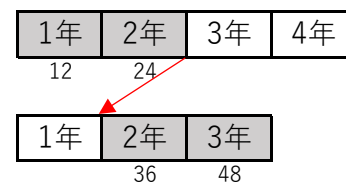
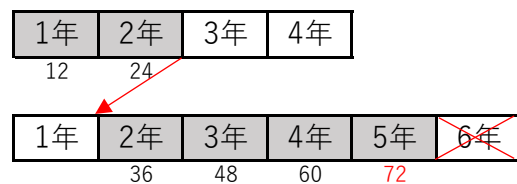
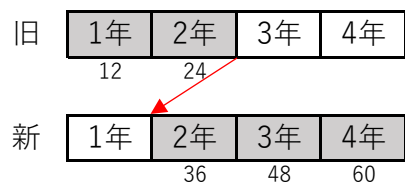
※ただし、転学・転学部（科）前の給付期間と通算して72か月まで

※カリキュラム都合でやむを得ない場合を除き、学年重複は認められません

例①修業年限が変わらない

例②修業年限が延長する

例③修業年限が短縮する



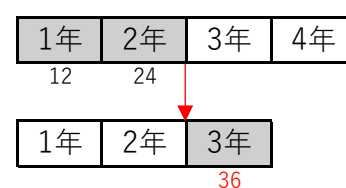
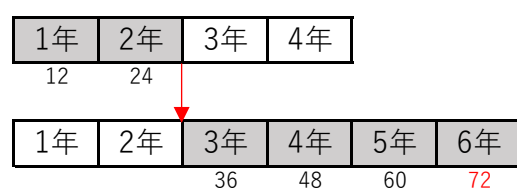
■第一種奨学金・・・転学・転学部（科）後に在籍する課程の修業年限分まで

※学年重複が生じる場合は卒業予定期より前に満期終了となる

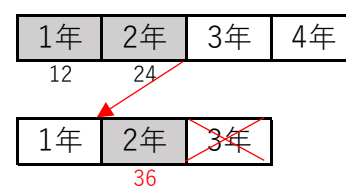
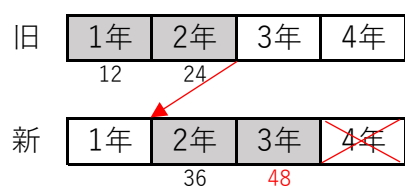
例①修業年限が変わらない

例②修業年限が延長する

例③修業年限が短縮する



←学年重複なし



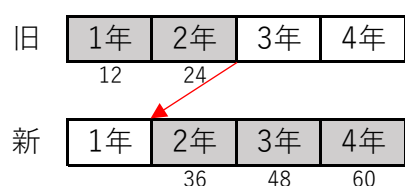
←学年重複あり

■第二種奨学金・・・転学・転学部（科）後に在籍する課程の卒業予定期まで

例①修業年限が変わらない

例②修業年限が延長する

例③修業年限が短縮する



●「旧」は転学・転学部（科）前の旧在籍課程を、「新」は転学・転学部（科）後の新在籍課程を示します。

●学年の下の数字は月数（1年＝12か月）を示し、赤字は給付及び貸与可能な月数の上限を示します。

【注意】

- ・転学・転学部（科）により通算の貸与期間が延長する場合、様式中の「変更後の借用金額」を記入する必要があります。
- ・継続可能期間はあくまでも転学・転学部（科）時点のものであり、その後の休停止により変動する場合があります。
- ・学年進行型の学校では「卒業予定期まで」を「修業年限分まで」に読み替え、最終学年での満期終了にご注意ください。